



BRC-W14VG-SS マニュアル
VoIP 機能編

目次

■ 設定方法	3
アカウント設定	3
IP 電話端末の登録	5
外線着信する端末の登録設定	5
外線着信しない端末の登録設定	9
IP 電話端末の登録とグループ設定	13
IP 電話端末側の設定	19
転送機能を使う	20
■ 電話のかけ方	21
外線番号へかけるとき	21
内線番号へかけるとき	21
「どこでも 03」に加入していない CyberGate - Phone - ユーザへかけるとき ...	21
■ 設定上の注意点	22
■ 付録 : 「CyberGate - Phone -」について	23
利用可能な機能	23
「CyberGate - Phone -」から発信できない番号 (従量通話)	23
03 着信転送について (従量通話)	23
03 着信転送の仕組み	24
同時 call 機能について	24
転送料金について	24

本製品は VoIP 機能を搭載しており、本製品に IP 電話機、Wi-Fi 携帯端末、ソフトフォン（以降は総称して「IP 電話端末」と表記します）などを接続することで、IP 電話サービスを利用できます。

本機能では、以下のことが可能になります。

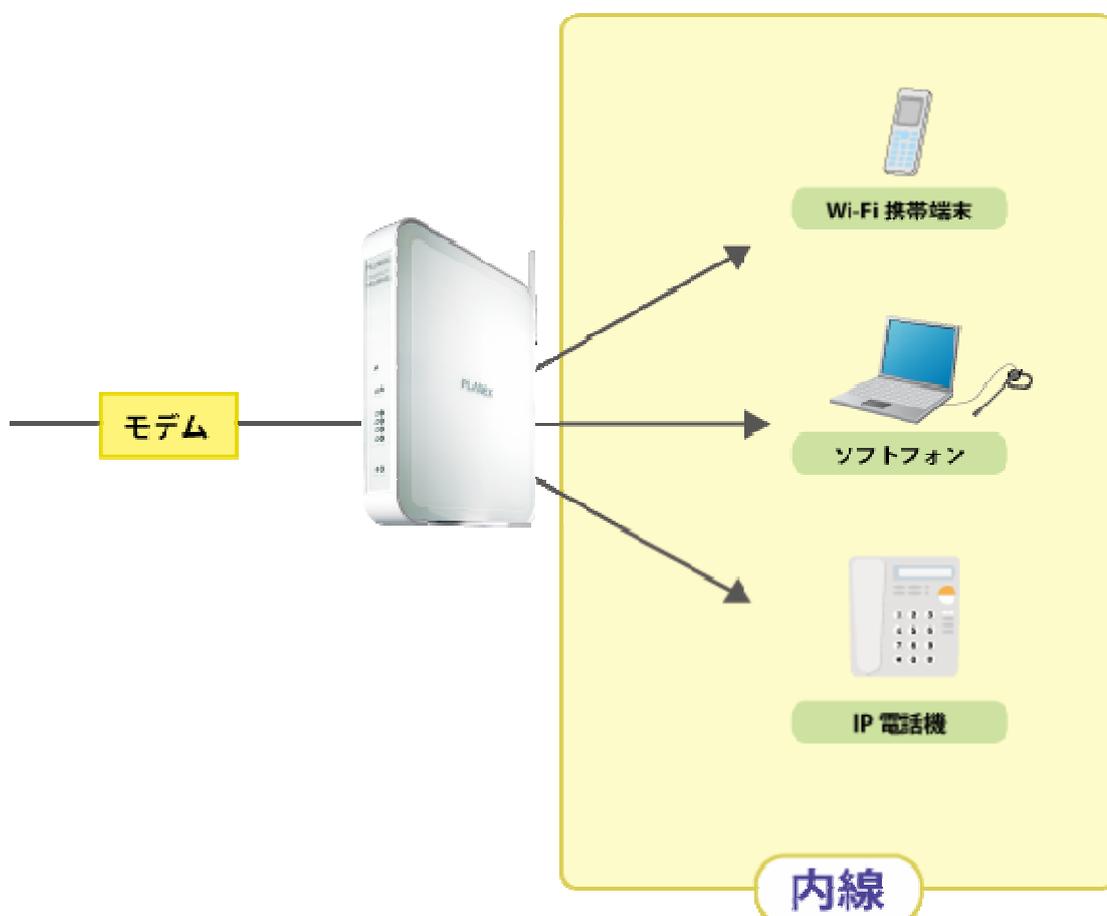
- ・ 外線着信と外線発信
- ・ 本製品に接続した IP 電話端末同士での内線通話
- ・ IP 電話端末 1 台ごとの外線着信の可否設定
- ・ 外線着信に対する転送設定（無条件転送）

本製品は弊社の IP 電話サービス「CyberGate - Phone -」（<http://CyberGate.planex.co.jp>）に対応しています。「CyberGate - Phone -」については、後述の「■「CyberGate - Phone -」について」を参照してください。

本製品の VoIP 機能を使用するのに必要なもの

- ・ ブロードバンド回線
- ・ Cyber Gate - Phone - のアカウント
- ・ Cyber Gate - Phone - の「どこでも 03」アカウント
（Cyber Gate - Phone - 以外からの着信や、転送電話機能を使うときに必要となります）
- ・ IP 電話端末
（固定 IP 電話機、Wi-Fi 電話機、ソフトフォンなど）

構成図（例）



■設定方法

本製品の IP 電話機能を使うときの設定方法を説明します。

※本マニュアルでは開発中の画面を使っています。表示および手順が変更になることがありますので、ご了承下さい。

※最新の情報は弊社ホームページ (<http://www.planex.co.jp>) をご参照ください。

ご注意！

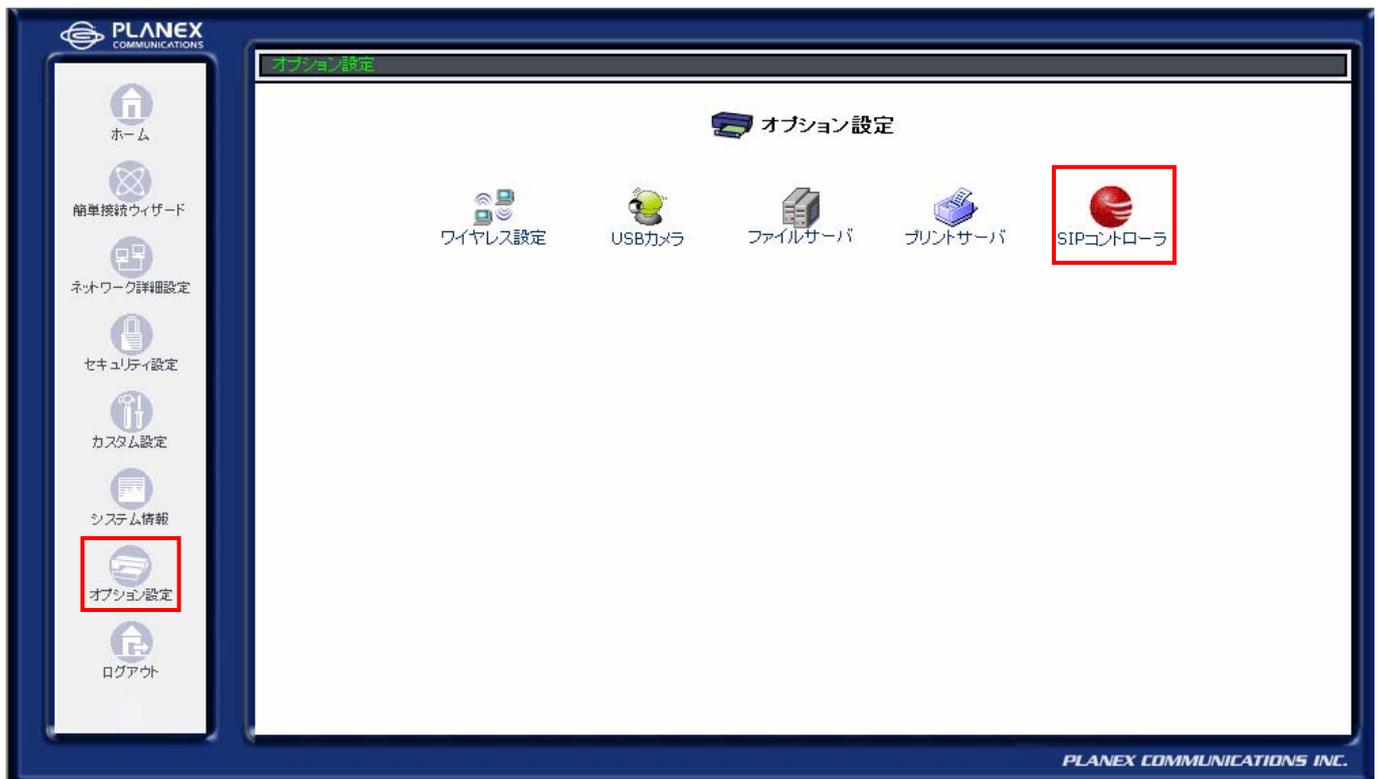
設定は、本製品がインターネットへ通信できる状態で行ってください。

●アカウント設定

はじめに、基本となるアカウントの設定をします。

設定をはじめの前に、プロバイダ（CyberGate - Phone -）から提供されているアカウント情報を、参照できるようにお手元へご用意ください。

- 1 ブラウザで本製品の設定画面を開きます。
- 2 サイドバーから「オプション設定」→「SIP コントローラ」をクリックします。



「SIP コントローラ」が表示されます

3 プロバイダ（CyberGate - Phone - ）から提供されているアカウント情報をもとに以下の設定をします。

一般設定	
	(9) <input type="button" value="無効"/>
SIPサーバ:	(1) <input type="text"/>
SIPポート:	(2) <input type="text"/>
SIPアカウント:	(3) <input type="text"/>
SIPパスワード:	(4) <input type="text"/>
SIPパスワード(再入力):	(5) <input type="text"/>
外線番号:	(6) <input type="text"/>
転送先番号:	(7) <input type="text"/>

(8)

- (1) プロバイダから指定された SIP サーバのドメイン名を入力します。
※CyberGate - Phone - のときは、「voipstation.jp」を入力します。
- (2) プロバイダから指定されたサーバで使われるポート番号を入力します。
※CyberGate - Phone - のときは、「5060」を入力します。
- (3) プロバイダから指定された SIP アカウント名を入力します。
※CyberGate - Phone - のときは、指定された 6 ではじまる 8 桁の内線番号を入力します。
- (4) プロバイダから指定されたパスワードを入力します。
※CyberGate - Phone - のときは、登録したパスワードを入力します。
- (5) (4) と同じパスワードを入力します。
- (6) プロバイダから指定された外線用の電話番号を入力します。
※CyberGate - Phone - のときは、「どこでも 03」で指定された 03 ではじまる電話番号を入力します。
- (7) 通常は空欄にします。
※転送機能についての詳細は 20 ページで説明しています。
- (8) [OK] をクリックします。
- (9) [有効] をクリックします。
※ [無効] ボタンになっているときは、一度クリックして [有効] ボタンにしてから、クリックしてください。
▼
[有効] から [無効] ボタンに表示が変わります。

以上で設定は終了です。

● IP 電話端末の登録

次に、本製品へつなげる IP 電話端末を登録します。

この登録作業は、IP 電話端末の台数分だけ行います。各々の IP 電話端末には任意の内線番号を付けます。

設定手順は、以下の【A】と【B】から選択できます。

※設定手順は異なりますが、設定の結果動作できる内容はどちらも同じです。

【A】 外線着信するかどうかを、端末ごとに個別に指定したいとき

以下のどちらかの手順で、各 IP 電話端末を登録設定します。

- 外線着信する端末の登録設定 → 5 ページへ
- 外線着信しない端末の登録設定 → 9 ページへ

【B】 外線着信を、グループ登録されている端末だけでしたいとき

以下の 2 つの手順で、各 IP 電話端末の登録設定と、グループ設定をします。

- すべての端末を登録設定 → 10 ページへ
- IP 電話端末の登録とグループ設定 → 13 ページへ

※グループで外線着信をしたいときは、すべての IP 電話端末が外線着信しない設定（参考：9 ページ）になっている必要があります。もし外線着信する設定（参考：5 ページ）になっている IP 電話端末がすでにあるときは、あらかじめ、7 ページの [修正] をクリックする手順で、「外線番号」欄が空欄状態になるように設定修正してください。

◇ 外線着信する端末の登録設定

1 「内線番号」タブをクリックします。



2 「内線番号の追加」をクリックします。



3 以下の手順で端末を登録します。



(1) 任意の内線番号を1桁～4桁で入力します。^{注)}

※「0」で始まる内線番号は登録することができません。

※この番号は、本製品に接続した IP 電話端末同士での内線通話で使います。

(2) プロバイダから指定された外線用の電話番号を入力します。

※CyberGate - Phone - のときは、「どこでも 03」で指定された 03 ではじまる電話番号を入力します。

(3) 任意のパスワードを入力します。^{注)}

(4) (3) と同じパスワードを入力します。

(5) [OK] をクリックします。

4 登録した内線番号が画面上に表示されていることを確認します。

登録済みの内容を削除するときは、内線番号の右にある [削除] をクリックします。

登録済みの内容を修正するときは、内線番号の右にある [修正] をクリックします。

PLANEX COMMUNICATIONS

オプション設定 -> SIPコントローラ

SIPコントローラ

SIPサーバ 内線番号 グループ番号 発信履歴

内線番号	外線番号	操作
1000		修正 削除
内線番号の追加		追加

[修正]

[削除]

戻る

5 台数分だけ上記 2~4 を繰り返します。

6 サイドバーから「カスタム設定」→「再起動」をクリックします。



▼
「再起動」が表示されます。

7 [OK] をクリックし、本製品を再起動します。

8 IP 電話端末をすべて再起動します。

以上で本製品の設定は完了です。

続けて、各 IP 電話端末の設定をします。→19 ページ

注)

IP 電話端末が通信するためには、アカウント設定が必要になります。

各 IP 電話端末に、手順 3 の (1) で入力した「内線番号」と、(3) で入力した「パスワード」を設定してください。

◇外線着信しない端末の登録設定

1 「内線番号」タブをクリックします。

The screenshot shows the PLANEX Communications SIP Controller web interface. The left sidebar contains navigation icons for Home, Simple Extension Wizard, Network Detailed Settings, Security Settings, Custom Settings, System Information, Option Settings, and Logout. The main content area is titled 'SIPコントローラ' and has a breadcrumb 'オプション設定 -> SIPコントローラ'. Below the title are four tabs: 'SIPサーバ', '内線番号', 'グループ番号', and '発信履歴'. The '内線番号' tab is highlighted with a red box. Below the tabs is a table with three columns: '内線番号', '外線番号', and '操作'. The first row of the table has the text '内線番号の追加' in the first column and a '追加' button in the third column. A '戻る' button is located below the table. The PLANEX COMMUNICATIONS INC. logo is in the bottom right corner.

内線番号	外線番号	操作
内線番号の追加		追加

2 「内線番号の追加」をクリックします。

This screenshot is identical to the previous one, but the '追加' button in the table is now highlighted with a red box, indicating the next step in the process. The rest of the interface, including the sidebar, tabs, and '戻る' button, remains the same.

内線番号	外線番号	操作
内線番号の追加		追加

3 以下の手順で端末を登録します。

内線番号	
内線番号:	(1) <input type="text"/>
外線番号:	(2) <input type="text"/>
SIPパスワード:	(3) <input type="password"/>
SIPパスワード(再入力):	(4) <input type="password"/>

(5)

(1) 任意の内線番号を1桁～4桁で入力します。^{注)}

※「0」で始まる内線番号は登録することができません。

※この番号は、本製品に接続したIP電話端末同士での内線通話で使います。

各々が重複しない番号を登録してください。

(2) 空欄にします。

(3) 任意のパスワードを入力します。^{注)}

(4) (3) と同じパスワードを入力します。

(5) [OK] をクリックします。

4 登録した内線番号が画面上に表示されていることを確認します。

登録済みの内容を削除するときは、内線番号の右にある [削除] をクリックします。
登録済みの内容を修正するときは、内線番号の右にある [修正] をクリックします。



5 台数分だけ上記 2~4 を繰り返します。

6 サイドバーから「カスタム設定」→「再起動」をクリックします。



▼
「再起動」が表示されます。

7 [OK] をクリックし、本製品を再起動します。

8 IP 電話端末をすべて再起動します。

以上で本製品の設定は完了です。

続けて、各 IP 電話端末の設定をします。→19 ページ

注)

IP 電話端末が通信するためには、アカウント設定が必要になります。

各 IP 電話端末に、手順 3 の (1) で入力した「内線番号」と、(3) で入力した「パスワード」を設定してください。

◇IP 電話端末の登録とグループ設定

1 「内線番号」タブをクリックします。

PLANEX COMMUNICATIONS

オプション設定 -> SIPコントローラ

SIPコントローラ

SIPサーバ 内線番号 グループ番号 発信履歴

内線番号	外線番号	操作
内線番号の追加		追加

戻る

PLANEX COMMUNICATIONS INC.

2 「内線番号の追加」をクリックします。

PLANEX COMMUNICATIONS

オプション設定 -> SIPコントローラ

SIPコントローラ

SIPサーバ 内線番号 グループ番号 発信履歴

内線番号	外線番号	操作
内線番号の追加		追加

戻る

PLANEX COMMUNICATIONS INC.

3 以下の手順で端末を登録します。

内線番号	
内線番号:	(1) <input type="text"/>
外線番号:	(2) <input type="text"/>
SIPパスワード:	(3) <input type="password"/>
SIPパスワード(再入力):	(4) <input type="password"/>

(5)

(1) 任意の内線番号を1桁～4桁で入力します。^{注)}

※「0」で始まる内線番号は登録することができません。

※この番号は、本製品に接続したIP電話端末同士での内線通話で使います。

各々が重複しない番号を登録してください。

(2) 空欄にします。

(3) 任意のパスワードを入力します。^{注)}

(4) (3)と同じパスワードを入力します。

(5) [OK] をクリックします。

4 登録した内線番号が画面上に表示されていることを確認します。

登録済みの内容を削除するときは、内線番号の右にある [削除] をクリックします。
登録済みの内容を修正するときは、内線番号の右にある [修正] をクリックします。



5 グループに入れる台数分だけ上記 2~4 を繰り返します。

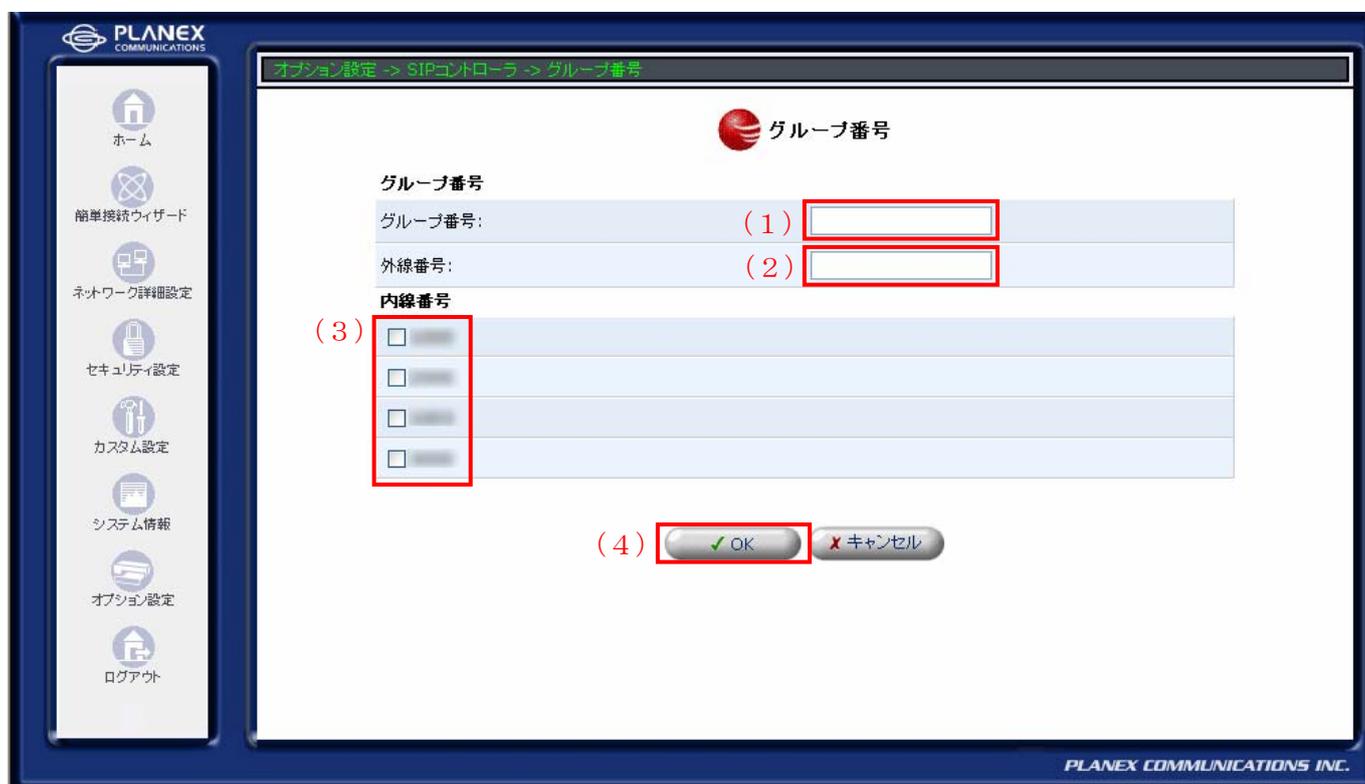
6 「グループ番号」タブをクリックします。



7 「グループ番号の追加」をクリックします。



8 以下の手順でグループの設定をします。



(1) 他の内線番号と重複しない任意の番号を1桁～4桁で入力します。

※「0」で始まる番号は登録することができません。

(2) プロバイダから指定された外線用の電話番号を入力します。

※CyberGate - Phone -のときは、「どこでも03」で指定された03ではじまる電話番号を入力します。

(3) 外線着信をさせる IP 電話端末の内線番号にチェックを付けます。

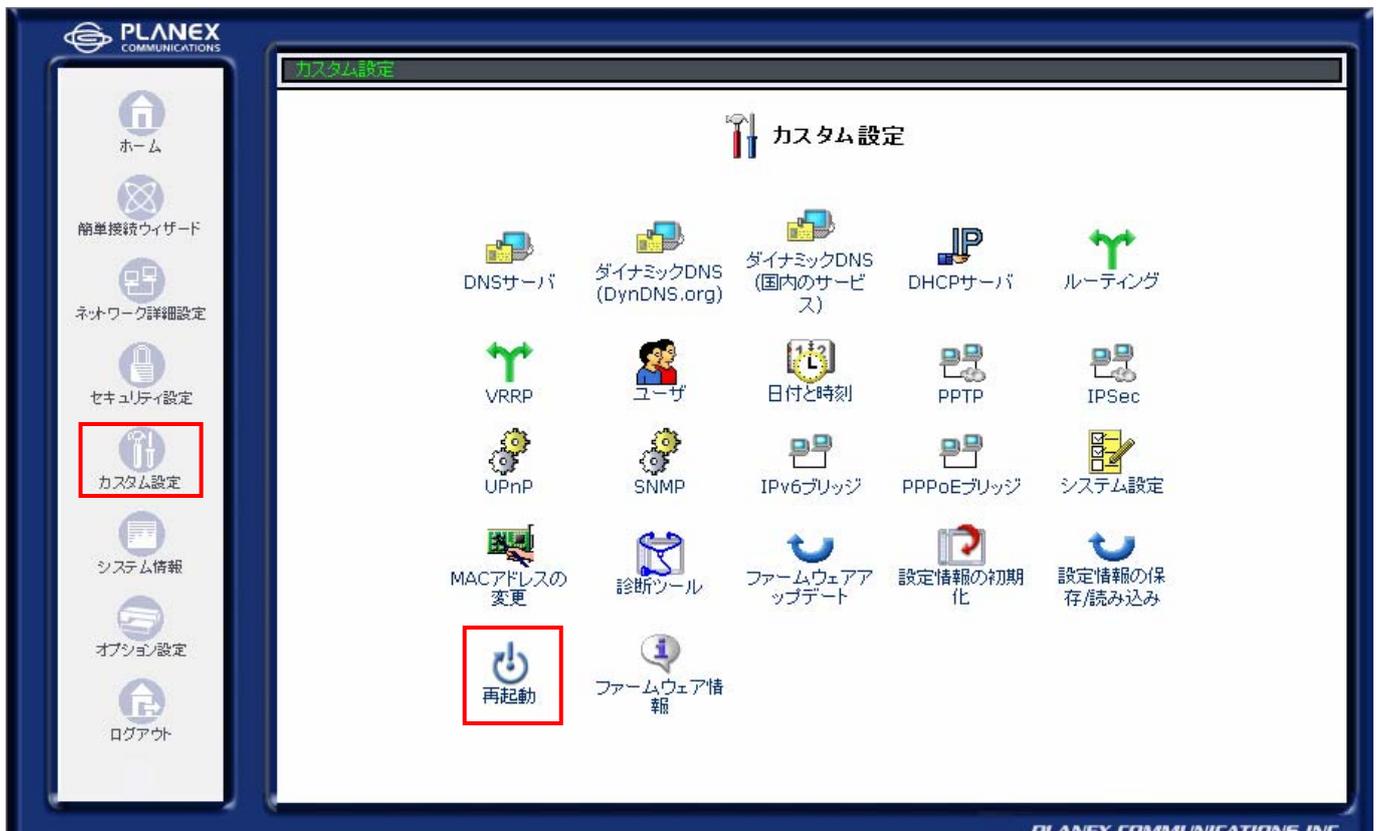
(4) [OK] をクリックします。

設定したグループ番号を削除するときは、[削除] をクリックします。

設定したグループ番号を編集するときは、[修正] をクリックします。



9 サイドバーから「カスタム設定」→「再起動」をクリックします。



「再起動」が表示されます。

10 [OK] をクリックし、本製品を再起動します。

11 IP 電話端末をすべて再起動します。

以上で本製品の設定は完了です。

続けて、各 IP 電話端末の設定をします。→19 ページ

注)

IP 電話端末が通信するためには、アカウント設定が必要になります。

各 IP 電話端末に、手順 3 の (1) で入力した「内線番号」と、(3) で入力した「パスワード」を設定してください。

●IP 電話端末側の設定

最後に、各々の IP 電話端末に設定を行います。

詳細な設定方法については、IP 電話機や、ソフトフォン側の取扱説明書をご参照ください。

最低限必要な設定値は以下のようになりますので、参考にしてください。

ユーザ名 : 本製品に登録した内線番号

パスワード : 同時に登録したパスワード

サーバアドレス : 本製品の IP アドレス (通常は 192.168.1.1)

ご注意！

IP 電話機や、ソフトフォンの仕様によっては、本製品の IP 電話機能がご利用になれないことがあります。

●転送機能を使う

外線着信があったときに、指定した電話番号へ転送することができます。

※この設定をすると0コールで無条件に転送されます。

1 ブラウザで本製品の設定画面を開きます。

2 サイドバーから「オプション設定」→「SIPコントローラ設定」を開きます。



「SIPコントローラ」が表示されます。

3 以下の手順で転送設定をします。

(1) 転送先の電話番号を入力します。

※この設定をすると0コールで無条件に転送されます。

機能を使わないときは、ここを空欄にしてください。

(2) [OK] をクリックします。

ご注意！

設定が反映されないときは・・・

(1) [無効] ボタンをクリックして [有効] ボタンになるのを確認します。

(2) [有効] ボタンをクリックして [無効] ボタンになるのを確認します。

■電話のかけ方

ご注意！

- ・接続環境によっては、VoIP に対し通信制限がかけられている等の理由で IP 電話機能がご利用になれないことがあります。
- ・お使いの IP 電話端末側の詳細な操作方法については、IP 電話端末の取扱説明書をご参照ください。

以下の手順で電話をかけます。

●外線番号へかけるとき

- 1 受話器を上げて（またはオンフックボタンを押して）、「0」（ゼロ）を押します。
- 2 通話先電話番号を押します。



相手を呼び出している間、受話器のスピーカは無音状態になります。

- 3 相手が出たら通話します。

ご注意！

- ・通話先が、CyberGate - Phone - の「どこでも 03」の番号のときもこの手順です。

●内線番号へかけるとき

内線番号をダイヤルするだけです。

- 1 受話器を上げて（またはオンフックボタンを押して）、内線番号を押します。



相手を呼び出している間、受話器のスピーカからは発信音が鳴ります。

- 2 相手が出たら通話します。

●「どこでも 03」に加入していない CyberGate - Phone - ユーザへかけるとき

- 1 受話器を上げて（または外線ボタン）、相手の CyberGate から提供されている内線番号を押します。
- 2 相手が出たら通話します。

■設定上の注意点

・ IP 電話に関する設定を変更したとき

設定変更後に必ず以下の手順を行ってください。

- (1)コンピュータで、本製品の設定画面を表示します。
- (2)サイドバーから「カスタム設定」→「再起動」をクリックします。
- (3) [OK] をクリックし、本製品を再起動します。
- (4)すべての IP 電話端末を再起動します。

・ IP 電話機能が全く動作しないとき

以下の手順を行ってみてください。

- (1)コンピュータで、本製品の設定画面を表示します。
- (2)サイドバーから「オプション設定」→「SIP コントローラ」をクリックします。
- (3) [無効] ボタンをクリックして [有効] ボタンになるのを確認します。
- (4) [有効] ボタンをクリックして [無効] ボタンになるのを確認します。
- (5)サイドバーから「カスタム設定」→「再起動」をクリックします。
- (6) [OK] をクリックし、本製品を再起動します。
- (7)すべての IP 電話端末を再起動します。

・ 発着信動作はできるのに、相手の声が聞こえないとき

以下の点を確認してみてください。

- ・ お使いの IP 電話端末で、ミュート（消音）機能が働いていないか確認します。
- ・ お使いの IP 電話端末の受話音量を調整します。
- ・ ソフトフォンのときは、OS の音量設定も確認します。
- ・ 以上で改善しないときは、以下の設定をお試しください。

- (1)コンピュータで、本製品の設定画面を表示します。
- (2)サイドバーから「セキュリティ」をクリックします。
- (3)「一般設定」タブ内で「セキュリティレベル最小」を選び [OK] をクリックします。
- (4)サイドバーから「カスタム設定」→「再起動」をクリックします。
- (5) [OK] をクリックし、本製品を再起動します。
- (6)すべての IP 電話端末を再起動します。

■付録：「CyberGate - Phone -」について（2006年12月現在）

本製品は、弊社の VoIP サービス「CyberGate - Phone -」に対応しております。

「CyberGate - Phone -」の会員登録を行えば、会員間で無料通話することができます。

「CyberGate - Phone -」の詳細については、「<http://CyberGate.planex.co.jp/phone/>」を参照してください。

●利用可能な機能

- ・従量通話(一般・国際・携帯)
- ・CyberGate 会員間無料通話
- ・03 番号着信転送（標準搭載）
- ・ボイスメール

CyberGate - Phone - 「従量通話」は、専用の 03 番号への着信を IP 電話だけでなく、携帯や PC でも同時に転送できる「同時 Call 機能」を持つお得なサービスです。しかも月額基本料金で最大約 1 時間の無料通話（一般・携帯・国際電話）が楽しめます。

※従量通話加入時に月額基本料金と登録事務手数料が発生します。料金プランについては「<http://CyberGate.planex.co.jp/phone/price.html>」をご覧ください。

●「CyberGate - Phone -」から発信できない番号（従量通話）

「CyberGate - Phone -」では IP 電話という仕組みの制約から以下の番号への通話できません。一般電話でかける必要があります。

- ・3 桁特番のすべて（警察、消防、時報、天気予報等）
- ・0120 から始まるフリーダイヤル
- ・0037、0070、0077、0088、0800 から始まるフリーダイヤル
- ・0570 から始まるナビダイヤル
- ・0170 から始まる伝言ダイヤル
- ・0180 から始まるテレゴンなどのサービス
- ・0990 から始まるダイヤル Q2 サービス

※対象番号は予告なしで変更しますのでご注意ください。また、自動選択される回線の種類によっては、上記以外にもかからない番号があります。

●03 着信転送について（従量通話）

「03 着信転送」は、特定の 03 番号への着信を「CyberGate - Phone -」に自動転送するサービスです。これにより、03 番号に着信があった場合、着信場所から「CyberGate - Phone -」へ自動転送されます。一般電話から疑似的な着信が可能となりますので、大変便利にご利用いただけます。

「03 着信転送」は「同時 Call」機能を搭載しています。これは 03 番号への着信をご契約の「CyberGate - Phone -」に転送すると同時に、指定した携帯電話や一般電話にも同時に転送するスグレものの機能です。これにより自宅や PC の前にいるときには「CyberGate - Phone -」で、外出中は携帯電話で着信が受けられるようになりますので、いつでも・どこでも着信を受けられます。

「03 着信転送」の設定方法に関しては、「http://CyberGate.planex.co.jp/phone/howto3_4.html」を参照してください。尚、本製品の IP 電話機能では、「CG - Phone -」は対応しておりません。

◇03 着信転送の仕組み

- ・「03 着信転送」をご利用になると契約者専用の03番号（03-〇〇〇〇-△△△△）が1つ指定されます。
- ・この番号に着信（東京）があると、自動的にご契約の「CyberGate - Phone -」に転送します。
- ・発信者からは「CyberGate - Phone -」へ直接発信したように見えるため、実質的な着信が可能になります。

◇機能比較

	「CyberGate - Phone -」	「CyberGate - Phone -」 +03 着信転送	一般固定電話
発信	○	○	○
会員間無料通話	○	○	×
着信	×	○	○
安い通話料	○	○	×
設置場所	世界中	世界中	指定場所のみ

◇同時 call 機能について

「同時 call 機能」とは03番号に着信があった際、ご契約の「CyberGate - Phone -」への転送と同時に、指定した携帯電話や一般電話にも同時に転送する機能です。自宅やPCの前にいるときには

「CyberGate - Phone -」で、外出中は携帯電話で着信が受けられるようになりますので、いつでも・どこでも着信を受けられます。もちろん「CyberGate - Phone -」は世界中で利用可能ですから、1つの03番号で世界中どこにいても着信を受けることができます。着信時には同時にコール音が鳴ります。一番最初に電話を取ったところで通話いただけます。

◇転送料金について

一般に着信転送機能を利用する場合にネックになるのが、転送料金の負担です。確かに携帯電話に転送するととても便利ですが、転送料金は着信者負担ですから費用もかかります。「CyberGate - Phone -」の「03 着信転送」の転送料金は「従量通話（一般・携帯・国際）」の通話料金が適用されます。もちろん「CyberGate - Phone -」で転送を受けた場合の通話料金は無料です。